

別紙 1

農場等管理業務処理要領

- 1 件名
北海道大野農業高等学校農場等管理業務委託
- 2 委託場所
(1) 住所 北斗市向野 2 丁目 26 番地 1 号
(2) 学校名 北海道大野農業高等学校
- 3 履行期間
令和 8 年（2026 年）4 月 1 日から令和 9 年（2027 年）3 月 31 日まで
- 4 農場、畜舎等、寄宿舍概要
委託場所である北海道大野農業高等学校（以下「本校」という。）の主に農場、畜舎等、寄宿舍の名称及び概要は次のとおりとする。なお、詳細な施設、ビニールハウス等の名称及び配置については、別紙 6「北海道大野農業高等学校建物等配置図」によるものとする。

(1) 農場等概要

名 称	面 積
温室（花卉）	2 6 4 m ²
温室（水耕）	2 1 0. 6 m ²
温室（バイオ実習）	2 5 1. 1 m ²
温室（野菜）	9 9. 0 8 m ²
温室（レキ耕）	8 2. 7 1 m ²
見本園	2 6 7 a
畑（農業科）	1 2 3 a
野菜畑	7 2 a
飼料畑	8 6 0 a
水田	1 2 0 a
果樹園	4 2 0 a
林地（見本林）	9 6 a
ビニールハウス（花卉 4、野菜 4、水稻育苗 1、水稻加温 1、畑作育苗 1）	1 1 棟

(2) 畜舎概要

施設名	飼育頭数	構 造	面 積
新 牛 舎	乳牛：成雌 1 0 頭 育成 8 頭	鉄骨造、2 階建 ガルバリウム鋼板葺	8 6 3. 7 6 m ²
新羊豚舎	豚：4 頭 夏期間（5～10 月）のみ めん羊：成雄 1 頭、成雌 3 頭	木造、平屋建 ガルバリウム鋼板葺	4 1 9. 9 9 m ²

※飼育頭数は、出産及び売却等により増減有り。

(3) 寄宿舍概要

施 設 名	構 造	建築面積	敷地面積
寮（鹿島寮）	鉄筋コンクリート造、2 階建	1,658.75 m ²	13,158.98 m ²

5 委託目的

学校の寄宿舎、温室、ビニールハウス、畜舎等施設管理及び動植物の飼育、栽培に関する管理業務に従事し、農業教育の環境整備の確保及び向上に寄与する。

6 業務作業日及び委託業務内容

業務作業日は、一年を通じて行うこととする（別紙3「農場等管理業務作業予定表」のとおり。）。

業務内容は、本処理要領の各業務内容及び別添「農場等管理業務処理要領の取扱いについて」のとおりとする。

なお、作業中の業務を中断する場合は、生徒が怪我をしないような対策を講じてから中断しなければならない。また、行事などの都合上、作業時間等を変更する場合は、予め業務担当員等と受託者が協議の上変更できるものとする。

(1) 平日業務内容

ア 農場関係

業 務 場 所	業 務 内 容	
	夏期間（4月～10月）	冬期間（11月～3月）
温室 各ビニールハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除草（室内・ハウス内及び周辺。小石等除去、ブロワ等による集塵含む。） ・ 草花温室の煙突点検口内の清掃 ・ 温室、各ビニールハウスに係る一般管理業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除草（室内・ハウス内） ・ 除排雪（出入口及び施設周辺） ・ 雪落とし（各ビニールハウス）
畑（畑（農業科学科）・苗畑、野菜畑、飼料畑）果樹	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除草（畑及び周辺。小石等除去、ブロワによる除塵含む。） ・ 畑、果樹に係る一般管理業務 ・ 下草刈り・剪定枝片付け（果樹園内）・草刈り（果樹園外周） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除雪（果樹園内） ・ 剪定（果樹園内）
水田	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除草（あぜ及び周辺、取水口周辺。小石等除去、ブロワ等による集塵含む。） ・ 水田に係る一般管理業務 	
その他（見本林、見本園、枝捨場、桜公園、生垣、街路樹等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除草（小石等除去、ブロワ等による集塵含む。） ・ 剪定、剪定枝片づけ ・ 落葉、枝、倒木の収集及び運搬 ・ 病虫害防除 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 落葉、枝、倒木の収集及び運搬 ・ 樹木の冬囲い及び冬囲い撤去 ・ 除排雪（指定した箇所） ・ 雪落とし（枝葉）
農場内道路、実習棟周辺	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除草（道路脇、実習棟周辺。小石等除去、ブロワ等による集塵含む。） ・ 落葉、枝、倒木の収集及び運搬 ・ 降雨等で道路に流出した土砂の除去 ・ 排水溝清掃 ・ 農産加工室前のグリーストラップの清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 落葉、枝、倒木の収集及び運搬 ・ 除排雪（除雪車が入らない道路、及び施設周辺、道路脇、指定した道路） ・ 農場内スノーポールの設置及び撤去 ・ 屋根雪下ろし（平屋建の指定した施設のみ） ・ 堆雪崩し ・ 農産加工室前のグリーストラップの清掃
上記農場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設設備の異常の有無確認、小破修繕 ・ 使用機器の点検、整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設設備の異常の有無確認、小破修繕 ・ 使用機器の点検、整備

イ 畜舎関係

業 務 場 所	業 務 内 容	
	夏期間（４月～１０月）	冬期間（１１月～３月）
新牛舎（乳牛）	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の搾乳準備（ミルカー前洗浄、残飼除去、ウォーターカップ 清掃、給餌、除糞） ・朝の搾乳 ・朝の搾乳後片付け（ミルカー後洗浄等） ・牛床、牛房、通路等清掃 ・乾草、敷料運搬及び補充 ・朝給餌時の乳牛への薬剤投与（ただし、経口投与できるものに限る。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の搾乳準備（ミルカー前洗浄、残飼除去、ウォーターカップ 清掃、給餌、除糞） ・朝の搾乳 ・朝の搾乳後片付け（ミルカー後洗浄等） ・牛床、牛房、通路等清掃 ・乾草、敷料運搬及び補充 ・朝給餌時の乳牛への薬剤投与（ただし、経口投与できるものに限る。）
新羊豚舎 （豚は５～１０月のみ、めん羊は通年）	<ul style="list-style-type: none"> ・餌槽清掃 ・豚房、羊房清掃 ・朝給餌 	<ul style="list-style-type: none"> ・餌槽清掃 ・豚房、羊房清掃 ・朝給餌
各畜舎	<ul style="list-style-type: none"> ・除草（施設周辺。小石等除去、ブロワ等による集塵含む。） ・施設設備の異常の有無確認、小破修繕 	<ul style="list-style-type: none"> ・除排雪（出入口及び施設周辺） ・屋根雪下ろし（平屋建の指定した施設のみ） ・施設設備の異常の有無確認、小破修繕

ウ 寄宿舍関係

業務場所	業 務 内 容	
	夏期間（４月～１０月）	冬期間（１１月～３月）
寮及び周辺道路	<ul style="list-style-type: none"> ・除草（敷地内及び周辺道路脇。小石等除去、ブロワ等による集塵含む。） ・剪定、剪定枝片づけ ・落葉、枝、倒木の収集及び運搬（敷地内及び周辺道路） ・病虫害防除 ・ルーフドレンの清掃（毎月１回以上） ・ファンルーム空調設備フィルターの清掃・交換（４、６、８、１０月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルーフドレンヒーターの設置及び撤去 ・ルーフドレンの清掃及びルーフドレン周辺の除雪（毎月１回以上） ・ファンルーム空調設備フィルターの清掃・交換（１２、２月） ・除排雪（除雪車が入らない通路及び出入口周辺、指定した道路） ・落葉、枝、倒木の収集及び運搬（敷地内及び周辺道路） ・雪落とし（枝葉） ・堆雪崩し ・敷地内スノーボールの設置及び撤去 ・清掃用具の準備及び格納 ・除雪用具の準備及び格納

(2) 祝日・週休日等業務内容

ア 農場関係

業 務 場 所	業 務 内 容	
	夏期間（4月～10月）	冬期間（11月～3月）
温室 各ビニールハウス （育苗用含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除草（施設周辺。小石等除去、ブロワ等による集塵含む。） ・ 灌水 ・ 換気及び温度管理 ・ 施設設備点検 ・ 見回り ・ 温室戸締り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 灌水 ・ 換気及び温度管理 ・ 施設設備点検 ・ 除排雪（出入口及び施設周囲） ・ 雪落とし（各ビニールハウス、枝葉等） ・ 見回り ・ 温室戸締り ・ 業者による灯油等給油立会い
畑（野菜畑）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 灌水（園芸福祉科） ・ 見回り 	
水田	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見回り 	
実習棟周辺		<ul style="list-style-type: none"> ・ 除排雪（指定した施設の出入口及び周辺）

イ 畜舎関係（通年）

業 務 場 所	業 務 内 容
新牛舎（乳牛）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝夕の搾乳準備（ミルカー前洗浄、残飼除去、ウォーターカップ 清掃、給餌、除糞） ・ 朝夕の搾乳 ・ 朝夕の搾乳後片づけ（ミルカー後洗浄等） ・ 健康状態観察 ・ 通路、尿溝等清掃 ・ 乾草、敷料運搬及び補充 ・ 堆肥運搬 ・ 昼給餌 ・ 集乳日における生乳搬出時の立会 ・ バルククーラー清掃（集乳日における集乳後の清掃） ・ 乳牛への薬剤の投与（ただし、経口投与できるものに限る。）
新羊豚舎 （豚は5～10月のみ、めん羊は通年）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝給餌（残飼除去後） ・ 豚房、羊房清掃（除糞、指定場所への糞等の搬入、通路清掃、水槽清掃） ・ 敷料運搬及び補充 ・ 夕給餌（残飼除去後） ・ 健康状態観察
各畜舎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除草（施設周辺。小石等除去、ブロワ等による集塵含む。）～夏期間のみ ・ 除排雪（出入口及び周辺）～冬期間のみ ・ 見回り（畜舎内の見回り） ・ 緊急時の家畜の移動 ・ 施設設備点検、小破修繕

7 作業用自動車

供与備品一覧（別紙2）にある作業用自動車については、必要の都度打ち合わせのうえ無償で貸与するが、次の事項に留意の上使用すること。

- (1) 車両の運転業務にあたっては、必ず、道路交通法（昭和 35 年 6 月 25 日法律第 105 号）第 84 条第 2 項及び 3 項に規定された運転免許を所有する者を配置すること。
- (2) 車両の使用前及び使用後には必ず各部位の点検を行い、異常がある場合は速やかに業務担当員等に連絡すること。
- (3) 使用後は、当該車両の自動車等運行記録簿に必要事項を記載し、清水で洗浄してから所定の場所に戻すこと。
- (4) 受託者は、委託者に対して、当該責任を負う意思及び履行能力を担保するため、自己の費用負担において、必ず、供与された車両について自動車任意保険に加入すること。

8 経費の負担区分

委託者と受託者の経費の負担区分については、別紙 4「経費負担区分」のとおりとする。

なお、供与物品が故障又は破損した場合、受託者に瑕疵があるときは、受託者がその費用を負担するが、受託者に瑕疵がないときは、委託者がその経費を負担するものとする。

また、供与備品の定期点検やオーバーホール等については、委託者がその経費を負担し、日常点検やその消耗品の購入・交換等（燃料・オイル等を含む）については、受託者がその経費を負担するものとする。

9 業務報告

- (1) 委託契約書第 8 条第 1 項の委託者の指定する書式は、別紙 5「農場等環境整備業務報告書」とする。
- (2) 書面による報告では対応が間に合わないような場合は、業務担当員等に口頭で報告しなければならない。

10 鍵の管理

委託業務を実施するため委託者が受託者に預けた委託者の鍵は、受託者が責任を持って管理するものとする。

また、鍵は、この契約の目的達成のみに使用し、他の目的に転用、又は第三者に貸与若しくは譲渡してはならない。

11 一般事項

- (1) 対象施設・設備の一般管理業務等この要領に具体的に定めのない事項についても、現場の状況に応じ、軽微な作業で委託者が農場等管理上必要と認めた要請作業については、受託者と協議の上委託料の範囲内で実施するものとする。
- (2) 農場等管理業務の処理に当たっては、原則として上記 6（1）の業務は 3 名（4 時間勤務：1 名、8 時間勤務：2 名）、上記 6（2）の業務は 2 名（畜舎勤務：1 名、温室等勤務：1 名）とする。また、業務に遅れが生じ、農場運営に支障がある場合は、従業員を増員させる等の必要な措置を講ずること。さらに行事などの都合上、作業時間等を変更する場合は、予め業務担当員と受託者が協議の上変更できるものとする。
- (3) 受託者は、業務員の資質向上に努め、必要に応じて巡回指導に当たり、環境整備に関する技術力向上、労働安全衛生及び必要な防犯・防火知識等に関する知識付与に努め、さらに適正なサービス管理等を行うこと。
- (4) 委託者は上記（3）の事項について業務遂行の確認をすること。
- (5) 従業員は、作業を行ううえで生徒の安全確保に十分留意するとともに、作業による騒音により教育活動に支障が出ないよう留意すること。
- (6) 祝日・週休日等に温室及びビニールハウスに勤務する従業員は、勤務予定日毎に勤務予定日直前の開校日において、本校担当者と 1 時間以内の業務内容に係る引継ぎを行うこと。
- (7) 受託者は、翌週の業務について受託者と協議し業務内容について確認すること。

12 全般注意事項

- (1) 従業員は、就業前後に施設設備、作業機器等の点検を行うこと。作業中に施設設備の破損箇所（破損が予見できる場合を含む）を発見した場合や、動植物の異常を察知した場合は、直ちに業務担当員等に報告すること。また、作業中にスズメバチの巣を発見した場合は、直ちに作業を中断し、業務担当員等に報告すること。
- (2) 草刈機等に使用する燃料は、受託者より指定された場所に保管するとともに、給油に当たっては火気厳禁を徹底すること。
- (3) 従業員は、業務作業中、使用機械及び器材等により各施設設備等に損傷を与えないように注意すること。また、万が一損傷させた場合は、速やかに委託者に報告するとともに、受託者の責任において原状回復すること。
- (4) 受託者は、関係法令等を遵守しなければならない。
- (5) 校地内及び農場内は全面禁煙であるので留意すること。
- (6) 機械警備実施業者と業務上必要な情報の共有化を図るなど、業務の円滑な実施に努めなければならない。
- (7) 委託者の農場等現場職員は、従業員が円滑に業務を進められるよう指導・助言を行うこととし、サービス管理等について必要に応じ受託者と協議するものとする。
- (8) この要領に定めのない事項及び定めにより難しい事情が生じた場合は、委託者と受託者による協議の上これを定めるものとする。